

2010年1月15日

第3回 イービーエス株式会社 倫理審査委員会 議事要旨

日時：2010年1月15日

場所：リーガロイヤルホテル広島

審査委員：土肥博雄（委員長）、加藤寛（副委員長）、今田聡子、道下太英子、小林進

審議議題

1.イービーエス株式会社において推進中の遺伝子検査事業における検査対象遺伝子の拡充およびそれにとまなう検査精度確認のための血液および爪を用いたクロスチェック実施について

議案

爪由来 DNA を用い ALDH2 遺伝子多型、ADH2 遺伝子多型、CYP2C19 遺伝子多型、MTHFR 遺伝子多型、GSTM1 遺伝子多型、GSTT1 遺伝子多型、NQO1 遺伝子多型、CYP1A1 遺伝子多型、eNOS 遺伝子多型、AGT 遺伝子多型、VDR 遺伝子多型、BGLAP 遺伝子多型、APOE 多型を、PCR-RFLP 法 (Polymerase Chain Reaction-Restriction Fragment Length Polymorphism) または gFCS 法 (Gene analysis by Fluorescent Correlation Spectroscopy) を用い、高精度かつ迅速にタイピングする体制を確立し、弊社が計画中の各種生活習慣病一次予防推進事業に活用できるようにすること。

倫理的観点から特に問題となり得る事項は見出されず、出席者の満場一致で承認となった。

以上